

|              |  |
|--------------|--|
| 授業科目名        | 総合漢字 1A  |
| 科目番号         | 3902012  |
| 単位数          | 1.0 単位   |
| 標準履修年次       | 1 年次   |
| 時間割          | 春 ABC 月 1  |
| 担当教員         | 柳田 しのぶ   |
| 授業概要         | 漢字の表意性を理解し、字形の識別、構造の識別することができる。日常生活においてよく目にする漢字を調べたり、覚え方を工夫したりすることができる。(BKB L1-11)   |
| 備考           | 外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。   |
| 授業形態         | 演習   |
| 授業の到達目標及びテーマ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字の表意性を理解し、字形の識別、構造の識別することができる。</li> <li>・日常生活においてよく目にする漢字を調べたり、覚え方を工夫したりすることができる</li> </ul>                         |
| 授業の概要・計画     | 第1週:オリエンテーション・レベルチェック、第2週~第6週:各週1課の漢字導入、第7週:中間テスト、第9週~第14週:各週1課の漢字導入、第15週:期末テスト<br>コースを通して Basic Kanji Book vol.1 の1課から11課までを勉強する                            |
| 履修条件         | 総合日本語1レベルの日本語力があること。平仮名・片仮名が書けること  |
| 成績評価方法       | 宿題:10%、クイズ20%、中間テスト30%、期末テスト40%(ただし、70%以上の出席率が必要)  |
| 授業外における学習方法  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・宿題シートの完成</li> <li>・既習漢字についての課題提出</li> </ul>  |
| 教科書          | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. Basic Kanji Book Vol. 1 (Bonjinsha)</li> <li>2. Handouts (to be prepared and distributed by instructor)</li> </ol> |
| 参考書          | 特になし   |
| 受講生に望むこと     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・受講希望者は、授業開始までに平仮名を熟知しておくこと</li> <li>・毎回の授業の初めに行うクイズに備え、復習をしていくこと</li> </ul>  |
| その他          | 受講者のレベルやニーズに合わせて、練習やタスクと課題を変えながら柔軟に対応していく。   |

|              |  |
|--------------|--|
| 授業科目名        | 総合漢字 1B  |
| 科目番号         | 3902022  |
| 単位数          | 1.0 単位   |
| 標準履修年次       | 1 年次   |
| 時間割          | 秋 ABC 月 1  |
| 担当教員         | 柳田 しのぶ   |
| 授業概要         | 漢字の表意性を理解し、字形の識別、構造の識別することができる。日常生活においてよく目にする漢字を調べたり、覚え方を工夫したりすることができる。(BKB L1-11)   |
| 備考           | 外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。<br>3902182 と同内容。  |
| 授業形態         | 演習   |
| 授業の到達目標及びテーマ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字の表意性を理解し、字形の識別、構造の識別することができる。</li> <li>・日常生活においてよく目にする漢字を調べたり、覚え方を工夫したりすることができる。</li> </ul>                        |
| 授業の概要・計画     | 第1週:オリエンテーション・レベルチェック、第2週~第6週:各週1課の漢字導入、第7週:中間テスト、第9週~第14週:各週1課の漢字導入、第15週:期末テスト<br>コースを通して Basic Kanji Book vol.1 の1課から11課までを勉強する                            |
| 履修条件         | 総合日本語1レベルの日本語力があること。平仮名・片仮名が書けること  |
| 成績評価方法       | 宿題:10%、クイズ20%、中間テスト30%、期末テスト40%(ただし、70%以上の出席率が必要)  |
| 授業外における学習方法  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・宿題シートの完成</li> <li>・既習漢字についての課題提出</li> </ul>  |
| 教科書          | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. Basic Kanji Book Vol. 1 (Bonjinsha)</li> <li>2. Handouts (to be prepared and distributed by instructor)</li> </ol> |
| 参考書          | 特になし   |
| 受講生に望むこと     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・受講希望者は、授業開始までに平仮名を熟知しておくこと</li> <li>・毎回の授業の初めに行うクイズに備え、復習をしてくること</li> </ul>  |
| その他          | 受講者のレベルやニーズに合わせて、練習やタスクと課題を変えながら柔軟に対応していく。   |

|              |  |
|--------------|--|
| 授業科目名        | 総合漢字 2A  |
| 科目番号         | 3902032  |
| 単位数          | 1.0 単位   |
| 標準履修年次       | 1 年次   |
| 時間割          | 春 ABC 月 2  |
| 担当教員         | 柳田 しのぶ   |
| 授業概要         | 漢字の字形の構造性を理解し、部首、音符などが識別できる。漢字の訓読みと音読みがわかる。日常生活および学生生活においてよく目にする漢字を調べたり、覚え方を工夫したりすることができる。(BKB L11-22)                                   |
| 備考           | 外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。   |
| 授業形態         | 演習   |
| 授業の到達目標及びテーマ | 漢字の字形の構造性を理解し、部首、音符などが識別できる。漢字の訓読みと音読みがわかる。日常生活および学生生活においてよく目にする漢字を調べたり、覚え方を工夫したりすることができるようになる。(BKB L11-22)                              |
| 授業の概要・計画     | 第1週:オリエンテーション(L11)・レベルチェック、第2週~第7週:各週1課の漢字導入、第8週:中間テスト、第9週~第14週:各週1課の漢字導入、第15週:期末テスト<br>コースを通して Basic Kanji Book vol.1 の11課から22課までを勉強する。 |
| 履修条件         | 総合日本語2レベル以上の日本語力があること。平仮名・片仮名が書け、総合漢字1レベル修了相当の漢字力があること。  |
| 成績評価方法       | 宿題10%、クイズ20%、中間テスト30%、期末テスト40%   |
| 授業外における学習方法  | 宿題(導入した漢字の復習)  |
| 教科書          | 1. Basic Kanji Book Vol. 1 (Bonjinsha)<br>2. Handouts (to be prepared and distributed by instructor)                                     |
| 参考書          | 特になし   |
| 受講生に望むこと     | 宿題を定期的に提出すること。宿題や授業の中の練習を通して漢字を学び、日常生活や大学生活の中にある漢字を意識して見て、意味や読み方について考えてほしい。  |
| その他          | 受講者のレベルやニーズに合わせて、練習やタスクと課題を変えながら柔軟に対応していく。   |

|              |   |
|--------------|---|
| 授業科目名        | 総合漢字 2B   |
| 科目番号         | 3902042   |
| 単位数          | 1.0 単位  |
| 標準履修年次       | 1 年次  |
| 時間割          | 秋 ABC 月 2   |
| 担当教員         | 柳田 しのぶ  |
| 授業概要         | 漢字の字形の構造性を理解し、部首、音符などが識別できる。漢字の訓読みと音読みがわかる。日常生活および学生生活においてよく目にする漢字を調べたり、覚え方を工夫したりすることができる。(BKB L11-22)  |
| 備考           | 外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。<br>3902202 と同内容。   |
| 授業形態         | 演習  |
| 授業の到達目標及びテーマ | 漢字の字形の構造性を理解し、部首、音符などが識別できる。漢字の訓読みと音読みがわかる。日常生活および学生生活においてよく目にする漢字を調べたり、覚え方を工夫したりすることができるようになる。(BKB L11-22)   |
| 授業の概要・計画     | 第 1 週:オリエンテーション (L11)・レベルチェック、第 2 週~第 7 週:各週 1 課の漢字導入、第 8 週:中間テスト、第 9 週~第 14 週:各週 1 課の漢字導入、第 15 週:期末テスト<br>コースを通して Basic Kanji Book vol.1 の 11 課から 22 課までを勉強する。 |
| 履修条件         | 総合日本語 2 レベル以上の日本語力があること。平仮名・片仮名が書け、総合漢字 1 レベル修了相当の漢字力があること。   |
| 成績評価方法       | 宿題 10%、クイズ 20%、中間テスト 30%、期末テスト 40%  |
| 授業外における学習方法  | 宿題(導入した漢字の復習)   |
| 教科書          | 1. Basic Kanji Book Vol. 1 (Bonjinsha)<br>2. Handouts (to be prepared and distributed by instructor)  |
| 参考書          | 特になし  |
| 受講生に望むこと     | 宿題を定期的に提出すること。宿題や授業の中の練習を通して漢字を学び、日常生活や大学生活の中にある漢字を意識して見て、意味や読み方について考えてほしい。   |
| その他          | 受講者のレベルやニーズに合わせて、練習やタスクと課題を変えながら柔軟に対応していく。  |

|              |   |
|--------------|---|
| 授業科目名        | 総合漢字 3A   |
| 科目番号         | 3902052   |
| 単位数          | 1.0 単位  |
| 標準履修年次       | 1 年次  |
| 時間割          | 春 ABC 月 1   |
| 担当教員         | 長戸 三成子  |
| 授業概要         | 初級の漢字語彙を覚え、音読み、訓読みの読み分けができる。漢字を使ったやさしい読み物が読め、簡単な文を書くことができる。(BKB L23 -35)  |
| 備考           | 外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。  |
| 授業形態         | 演習  |
| 授業の到達目標及びテーマ | 初級の漢字語彙を覚え、音読み、訓読みの読み分けができる。漢字を使ったやさしい読み物が読め、簡単な文を書くことができるようになる。  |
| 授業の概要・計画     | 第1週:オリエンテーション・レベルチェック<br>第2週~第6週:各週1~2課の漢字導入、第7週:中間テスト<br>第8週~第14週:各週1課の漢字導入、第15週:期末テスト<br>コースを通して Basic Kanji Book vol.2 の23課から35課までを勉強する。 |
| 履修条件         | 総合日本語2レベル以上の日本語力があること。平仮名・片仮名が書け、総合漢字2レベル修了相当の漢字力があること。   |
| 成績評価方法       | 宿題:10%、クイズ20%、中間テスト30%、期末テスト40%(ただし、70%以上の出席率が必要)   |
| 授業外における学習方法  | 宿題(導入した漢字の復習)   |
| 教科書          | 1. Basic Kanji Book Vol. 2 (Bonjinsha)<br>2. Handouts (to be prepared and distributed by instructor)  |
| 参考書          | 特になし  |
| 受講生に望むこと     | 宿題を出すこと。習った漢字を使って、文を読んだり、書いたりしてほしい。   |
| その他          | 受講者のレベルやニーズに合わせて、練習やタスクや課題を変えながら柔軟に対応していく。  |

|              |   |
|--------------|---|
| 授業科目名        | 総合漢字 3B   |
| 科目番号         | 3902062   |
| 単位数          | 1.0 単位  |
| 標準履修年次       | 1 年次  |
| 時間割          | 秋 ABC 月 1   |
| 担当教員         | 長戸 三成子  |
| 授業概要         | 初級の漢字語彙を覚え、音読み、訓読みの読み分けができる。漢字を使ったやさしい読み物が読め、簡単な文を書くことができる。(BKB L23 -35)  |
| 備考           | 外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。<br>3902222 と同内容。   |
| 授業形態         | 演習  |
| 授業の到達目標及びテーマ | 初級の漢字語彙を覚え、音読み、訓読みの読み分けができる。漢字を使ったやさしい読み物が読め、簡単な文を書くことができるようになる。  |
| 授業の概要・計画     | 第 1 週:オリエンテーション・レベルチェック<br>第 2 週~第 6 週:各週 1~2 課の漢字導入、第 7 週:中間テスト<br>第 8 週~第 14 週:各週 1 課の漢字導入、第 15 週:期末テスト<br>コースを通して Basic Kanji Book vol.2 の 23 課から 35 課までを勉強する。 |
| 履修条件         | 総合日本語 2 レベル以上の日本語力があること。平仮名・片仮名が書け、総合漢字 2 レベル修了相当の漢字力があること。   |
| 成績評価方法       | 宿題:10%、クイズ 20%、中間テスト 30%、期末テスト 40% (ただし、70% 以上の出席率が必要)  |
| 授業外における学習方法  | 宿題 (導入した漢字の復習)  |
| 教科書          | 1. Basic Kanji Book Vol. 2 (Bonjinsha)<br>2. Handouts (to be prepared and distributed by instructor)  |
| 参考書          | 特になし  |
| 受講生に望むこと     | 宿題を出すこと。習った漢字を使って、文を読んだり、書いたりしてほしい。   |
| その他          | 受講者のレベルやニーズに合わせて、練習やタスクや課題を変えながら柔軟に対応していく。  |

|              |   |
|--------------|---|
| 授業科目名        | 総合漢字 4A   |
| 科目番号         | 3902072   |
| 単位数          | 1.0 単位  |
| 標準履修年次       | 1 年次  |
| 時間割          | 春 ABC 月 3   |
| 担当教員         | 長戸 三成子  |
| 授業概要         | 初級校半の漢字語彙を覚え、音読み、訓読みの読み分けができる。漢字を使ったやさしい読み物を辞書を使いながら読め、簡単な作文を書くことができる。(BKB L36-45)  |
| 備考           | 外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。  |
| 授業形態         | 演習  |
| 授業の到達目標及びテーマ | 初級後半の漢字語彙を覚え、音読み、訓読みの読み分けができる。漢字を使ったやさしい読み物を辞書を使いながら読め、簡単な文を書くことができる。   |
| 授業の概要・計画     | 第1週:オリエンテーション・レベルチェック、第2週~第7週:各週1課の漢字導入、第8週:中間テスト、第9週~第14週:各週1課の漢字導入、第15週:期末テスト<br>コースを通して Basic Kanji Book vol.2 の 36 課から 45 課までを勉強する。 |
| 履修条件         | 総合日本語 3 レベル以上の日本語力があること。平仮名・片仮名が書け、総合漢字 3 を修了しているレベルであること。  |
| 成績評価方法       | 宿題:10%、クイズ 20%、中間テスト 30%、期末テスト 40% (ただし、70% 以上の出席率が必要。)   |
| 授業外における学習方法  | 宿題(導入した漢字・漢字語の復習)   |
| 教科書          | 1. Basic Kanji Book Vol. 2 (Bonjinsha)<br>2. Handouts (to be prepared and distributed by instructor)                                    |
| 参考書          | 特になし  |
| 受講生に望むこと     | 宿題を出すこと。宿題や授業中の練習を通して漢字を学ぶだけでなく、辞書で漢字を調べて、読み物を読んだり、文を書いたりしてほしい。   |
| その他          |   |

|              |   |
|--------------|---|
| 授業科目名        | 総合漢字 4B   |
| 科目番号         | 3902082   |
| 単位数          | 1.0 単位  |
| 標準履修年次       | 1 年次  |
| 時間割          | 秋 ABC 月 3   |
| 担当教員         | 長戸 三成子  |
| 授業概要         | 初級校半の漢字語彙を覚え、音読み、訓読みの読み分けができる。漢字を使ったやさしい読み物を辞書を使いながら読め、簡単な作文を書くことができる。(BKB L36-45)  |
| 備考           | 外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。  |
| 授業形態         | 演習  |
| 授業の到達目標及びテーマ | 初級後半の漢字語彙を覚え、音読み、訓読みの読み分けができる。漢字を使ったやさしい読み物を辞書を使いながら読め、簡単な文を書くことができる。   |
| 授業の概要・計画     | 第1週:オリエンテーション・レベルチェック、第2週~第7週:各週1課の漢字導入、第8週:中間テスト、第9週~第14週:各週1課の漢字導入、第15週:期末テスト<br>コースを通して Basic Kanji Book vol.2 の 36 課から 45 課までを勉強する。 |
| 履修条件         | 総合日本語 3 レベル以上の日本語力があること。平仮名・片仮名が書け、総合漢字 3 を修了しているレベルであること。  |
| 成績評価方法       | 宿題:10%、クイズ 20%、中間テスト 30%、期末テスト 40% (ただし、70% 以上の出席率が必要。)   |
| 授業外における学習方法  | 宿題(導入した漢字・漢字語の復習)   |
| 教科書          | 1. Basic Kanji Book Vol. 2 (Bonjinsha)<br>2. Handouts (to be prepared and distributed by instructor)                                    |
| 参考書          | 特になし  |
| 受講生に望むこと     | 宿題を出すこと。宿題や授業中の練習を通して漢字を学ぶだけでなく、辞書で漢字を調べて、読み物を読んだり、文を書いたりしてほしい。   |
| その他          |   |

|              |  |
|--------------|--|
| 授業科目名        | 総合漢字 5A  |
| 科目番号         | 3902092  |
| 単位数          | 1.0 単位   |
| 標準履修年次       | 1 年次   |
| 時間割          | 春 ABC 月 4  |
| 担当教員         | 石田 麻実  |
| 授業概要         | 中級の漢字語彙の読み書きを覚えながら、正確に運用できるようにする。学習者自身が自分の弱点に気づき、それを克服するための方法を工夫できるようにする。(IKB vol.1 L1-5)                                      |
| 備考           | 外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。   |
| 授業形態         | 演習   |
| 授業の到達目標及びテーマ | 中級の漢字語彙の読み書きを覚えながら、正確に運用できるようにする。学習者自身が自分の弱点に気づき、それを克服するための方法を工夫できるようにする。  |
| 授業の概要・計画     | 第1週:オリエンテーション・レベルチェック、第2週~第14週:2週で1課のペースで漢字の導入と練習、各課ごとにクイズ、第15週:期末テスト<br>コースを通して Intermediate Kanji Book vol.1 の1課から5課までを勉強する。 |
| 履修条件         | 総合日本語3 レベル以上の日本語力があること。総合漢字4 を修了しているレベルであること。  |
| 成績評価方法       | 宿題 10%、クイズ 30%、期末テスト 60%(ただし、70% 以上の出席率が必要。)   |
| 授業外における学習方法  | 宿題(導入した漢字の復習)  |
| 教科書          | 1. Intermediate Kanji Book Vol. 1 (Bonjinsha)<br>2. Handouts<br>3. Learning materials to be used for homework                  |
| 参考書          | 特になし   |
| 受講生に望むこと     | 宿題を定期的に出すこと。宿題や授業の中の練習を通して漢字を学ぶだけでなく、日常生活や大学生活の中にある漢字語彙を積極的に学習してほしい。   |
| その他          |  |

|              |  |
|--------------|--|
| 授業科目名        | 総合漢字 5B  |
| 科目番号         | 3902102  |
| 単位数          | 1.0 単位   |
| 標準履修年次       | 1 年次   |
| 時間割          | 秋 ABC 月 4  |
| 担当教員         | 石田 麻実  |
| 授業概要         | 中級の漢字語彙の読み書きを覚えながら、正確に運用できるようにする。学習者自身が自分の弱点に気づき、それを克服するための方法を工夫できるようにする。(IKB vol.1 L1-5)                                      |
| 備考           | 外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。   |
| 授業形態         | 演習   |
| 授業の到達目標及びテーマ | 中級の漢字語彙の読み書きを覚えながら、正確に運用できるようにする。学習者自身が自分の弱点に気づき、それを克服するための方法を工夫できるようにする。  |
| 授業の概要・計画     | 第1週:オリエンテーション・レベルチェック、第2週~第14週:2週で1課のペースで漢字の導入と練習、各課ごとにクイズ、第15週:期末テスト<br>コースを通して Intermediate Kanji Book vol.1 の1課から5課までを勉強する。 |
| 履修条件         | 総合日本語3 レベル以上の日本語力があること。総合漢字4 を修了しているレベルであること。  |
| 成績評価方法       | 宿題 10%、クイズ 30%、期末テスト 60%(ただし、70% 以上の出席率が必要。)   |
| 授業外における学習方法  | 宿題(導入した漢字の復習)  |
| 教科書          | 1. Intermediate Kanji Book Vol. 1 (Bonjinsha)<br>2. Handouts<br>3. Learning materials to be used for homework                  |
| 参考書          | 特になし   |
| 受講生に望むこと     | 宿題を定期的に出すこと。宿題や授業の中の練習を通して漢字を学ぶだけでなく、日常生活や大学生活の中にある漢字語彙を積極的に学習してほしい。   |
| その他          |  |

|              |   |
|--------------|---|
| 授業科目名        | 総合漢字 6A   |
| 科目番号         | 3902112   |
| 単位数          | 1.0 単位  |
| 標準履修年次       | 1 年次  |
| 時間割          | 春 ABC 月 3   |
| 担当教員         | 加納 千恵子  |
| 授業概要         | 中上級の漢字語彙の読み書きを覚えながら、正確に運用できるようにする。学習者自身が読みたいものから漢字および漢字語彙を抽出し、使えるようにするための方法を工夫できるようにする。(IKB vol.1 L6-10)                        |
| 備考           | 外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。  |
| 授業形態         | 演習  |
| 授業の到達目標及びテーマ | 中上級の漢字語彙の読み書きを覚えながら、正確に運用できるようにする。学習者自身が読みたいものから漢字および漢字語彙を抽出し、使えるようにするための方法を工夫できるようにする。   |
| 授業の概要・計画     | 第1週:オリエンテーション・レベルチェック、第2週～第14週:2週で1課のペースで漢字の導入と練習、各課ごとにクイズ、第15週:期末テスト<br>コースを通して Intermediate Kanji Book vol.1 の6課から10課までを勉強する。 |
| 履修条件         | 総合日本語 4 レベル以上の日本語力があること。総合漢字 5 を修了しているレベルであること。   |
| 成績評価方法       | 宿題:10%、クイズ 30%、期末テスト 60% (ただし、70% 以上の出席率が必要。)   |
| 授業外における学習方法  | 宿題 (導入した漢字と漢字語彙の復習)   |
| 教科書          | 1. Intermediate Kanji Book Vol. 1 (Bonjinsha)<br>2. Handouts<br>3. Learning materials to be used for homework                   |
| 参考書          | 特になし  |
| 受講生に望むこと     | 宿題を定期的に出すこと。宿題や授業中の練習を通して漢字を学ぶだけでなく、自分に必要な漢字語彙を積極的に学習してほしい。   |
| その他          |   |

|              |   |
|--------------|---|
| 授業科目名        | 総合漢字 6B   |
| 科目番号         | 3902122   |
| 単位数          | 1.0 単位  |
| 標準履修年次       | 1 年次  |
| 時間割          | 秋 ABC 月 3   |
| 担当教員         | 加納 千恵子  |
| 授業概要         | 中上級の漢字語彙の読み書きを覚えながら、正確に運用できるようにする。学習者自身が読みたいものから漢字および漢字語彙を抽出し、使えるようにするための方法を工夫できるようにする。(IKB vol.1 L6-10)                        |
| 備考           | 外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。  |
| 授業形態         | 演習  |
| 授業の到達目標及びテーマ | 中上級の漢字語彙の読み書きを覚えながら、正確に運用できるようにする。学習者自身が読みたいものから漢字および漢字語彙を抽出し、使えるようにするための方法を工夫できるようにする。   |
| 授業の概要・計画     | 第1週:オリエンテーション・レベルチェック、第2週～第14週:2週で1課のペースで漢字の導入と練習、各課ごとにクイズ、第15週:期末テスト<br>コースを通して Intermediate Kanji Book vol.1 の6課から10課までを勉強する。 |
| 履修条件         | 総合日本語4レベル以上の日本語力があること。総合漢字5を修了しているレベルであること。   |
| 成績評価方法       | 宿題:10%、クイズ30%、期末テスト60%(ただし、70%以上の出席率が必要。)   |
| 授業外における学習方法  | 宿題(導入した漢字と漢字語彙の復習)  |
| 教科書          | 1. Intermediate Kanji Book Vol. 1 (Bonjinsha)<br>2. Handouts<br>3. Learning materials to be used for homework                   |
| 参考書          | 特になし  |
| 受講生に望むこと     | 宿題を定期的に出すこと。宿題や授業中の練習を通して漢字を学ぶだけでなく、自分に必要な漢字語彙を積極的に学習してほしい。   |
| その他          |   |

|              |   |
|--------------|---|
| 授業科目名        | 総合漢字 7A   |
| 科目番号         | 3902132   |
| 単位数          | 1.0 単位  |
| 標準履修年次       | 1 年次  |
| 時間割          | 春 ABC 月 2   |
| 担当教員         | 石田 麻実   |
| 授業概要         | 上級の漢字語彙の読み書きを覚えながら、教育心理学などの文系と、科学技術などの理系分野によって語彙を適切に使い分けられるようにする。学習者自身が読みたいものから漢字および漢字語彙を抽出し、使えるようにするための方法を工夫できる。(IKB vol.2 L1-5) |
| 備考           | 外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。  |
| 授業形態         | 演習  |
| 授業の到達目標及びテーマ | 上級の漢字語彙の読み書きを覚えながら、教育心理学などの文系と、科学技術などの理系、専門の分野によって語彙を適切に使い分けられるようにする。学習者自身が読みたいものから漢字および漢字語彙を抽出し、使えるようにするための方法を工夫できるようにする。        |
| 授業の概要・計画     | 第1週:オリエンテーション・レベルチェック、第2週~第14週:2週で1課のペースで漢字の導入と練習、各課終了ごとにクイズ、第15週:期末テスト<br>コースを通して Intermediate Kanji Book vol.2 の1課から5課を勉強する。    |
| 履修条件         | 総合日本語4レベル以上の日本語力があること。総合漢字6レベル修了相当の漢字力があること。  |
| 成績評価方法       | 宿題:20%、クイズ30%、期末テスト50%(ただし、70%以上の出席率が必要。)   |
| 授業外における学習方法  | 宿題(導入した漢字の復習)をする。日常生活で遭遇した漢字語彙の使われ方に注意する。学習漢字の熟語や用法について自ら調べる。   |
| 教科書          | 1. Intermediate Kanji Book Vol. 2 (Bonjinsha)<br>2. Handouts  |
| 参考書          | 特になし  |
| 受講生に望むこと     | 宿題を定期的に出すこと。教科書で学習するものだけでなく、自ら積極的に必要な漢字語彙を探し、使うことを通して学習してほしい。学習漢字の類義語、反義語、用法などを説明してもらうことがある。                                      |
| その他          | 受講者のレベルやニーズに合わせて、練習やタスクと課題を変えながら柔軟に対応していく。  |

|              |   |
|--------------|---|
| 授業科目名        | 総合漢字 7B   |
| 科目番号         | 3902142   |
| 単位数          | 1.0 単位  |
| 標準履修年次       | 1 年次  |
| 時間割          | 秋 ABC 月 2   |
| 担当教員         | 石田 麻実   |
| 授業概要         | 上級の漢字語彙の読み書きを覚えながら、教育心理学などの文系と、科学技術などの理系分野によって語彙を適切に使い分けられるようにする。学習者自身が読みたいものから漢字および漢字語彙を抽出し、使えるようにするための方法を工夫できる。(IKB vol.2 L1-5) |
| 備考           | 外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。  |
| 授業形態         | 演習  |
| 授業の到達目標及びテーマ | 上級の漢字語彙の読み書きを覚えながら、教育心理学などの文系と、科学技術などの理系、専門の分野によって語彙を適切に使い分けられるようにする。学習者自身が読みたいものから漢字および漢字語彙を抽出し、使えるようにするための方法を工夫できるようにする。        |
| 授業の概要・計画     | 第1週:オリエンテーション・レベルチェック、第2週~第14週:2週で1課のペースで漢字の導入と練習、各課終了ごとにクイズ、第15週:期末テスト<br>コースを通して Intermediate Kanji Book vol.2 の1課から5課を勉強する。    |
| 履修条件         | 総合日本語4レベル以上の日本語力があること。総合漢字6レベル修了相当の漢字力があること。  |
| 成績評価方法       | 宿題:10%、クイズ30%、期末テスト60%(ただし、70%以上の出席率が必要。)   |
| 授業外における学習方法  | 宿題(導入した漢字の復習)をする。日常生活で遭遇した漢字語彙の使われ方に注意する。学習漢字の熟語や用法について自ら調べる。   |
| 教科書          | 1. Intermediate Kanji Book Vol. 2 (Bonjinsha)<br>2. Handouts  |
| 参考書          | 特になし  |
| 受講生に望むこと     | 宿題を定期的に出すこと。教科書で学習するものだけでなく、自ら積極的に必要な漢字語彙を探し、使うことを通して学習してほしい。学習漢字の類義語、反義語、用法などを説明してもらうことがある。                                      |
| その他          | 受講者のレベルやニーズに合わせて、練習やタスクと課題を変えながら柔軟に対応していく。  |

|              |   |
|--------------|---|
| 授業科目名        | 総合漢字 8A   |
| 科目番号         | 3902152   |
| 単位数          | 1.0 単位  |
| 標準履修年次       | 1 年次  |
| 時間割          | 春 ABC 月 4   |
| 担当教員         | 加納 千恵子  |
| 授業概要         | 上級の漢字語彙の読み書きを覚えながら、地球科学、経済金融、歴史などの専門分野によって語彙を適切に使い分けられるようにする。学習者自身が読みたいものから漢字および漢字語彙を抽出し、使えるようにするための方法を工夫できる。(IKB vol.2 L6-10)  |
| 備考           | 外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。  |
| 授業形態         | 演習  |
| 授業の到達目標及びテーマ | 上級の漢字語彙の読み書きを覚えながら、地球科学、経済金融、歴史などの専門分野によって語彙を適切に使い分けられるようにする。学習者自身が読みたいものから漢字および漢字語彙を抽出し、使えるようにするための方法を工夫できるようにする。              |
| 授業の概要・計画     | 第1週:オリエンテーション・レベルチェック、第2週～第14週:2週で1課のペースで漢字の導入と練習、各課終了ごとにクイズ、第15週:期末テスト<br>コースを通して Intermediate Kanji Book vol.2 の6課から10課を勉強する。 |
| 履修条件         | 総合日本語6レベル以上の日本語力があること。総合漢字7レベル修了相当の漢字力があること。  |
| 成績評価方法       | 宿題:10%、クイズ30%、期末テスト60%(ただし、70%以上の出席率が必要。)   |
| 授業外における学習方法  | 宿題(導入した漢字語彙の復習と応用課題)  |
| 教科書          | 1. Intermediate Kanji Book Vol. 2 (Bonjinsha)<br>2. Handouts  |
| 参考書          | 特になし  |
| 受講生に望むこと     | 宿題を定期的に出すこと。教科書を通して学習するだけでなく、自ら積極的に必要な漢字語彙を探し、使うことを通して語彙力を拡充してほしい。  |
| その他          |   |

|              |  |
|--------------|--|
| 授業科目名        | 総合漢字 8B  |
| 科目番号         | 3902162  |
| 単位数          | 1.0 単位   |
| 標準履修年次       | 1 年次   |
| 時間割          | 秋 ABC 月 4  |
| 担当教員         | 加納 千恵子   |
| 授業概要         | 上級の漢字語彙の読み書きを覚えながら、健康、栄養・化学、物理、環境問題、政治などの専門分野によって語彙を適切に使い分けられるようにする。学習者自身が読みたいものから漢字および漢字語彙を抽出し、使えるようにするための方法を工夫できる。(IKB vol.2 L11-16) |
| 備考           | 外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。   |
| 授業形態         | 演習   |
| 授業の到達目標及びテーマ | 上級の漢字語彙の読み書きを覚えながら、健康医学、栄養・化学、物理、環境問題、政治などの専門分野によって語彙を適切に使い分けられるようにする。学習者自身が読みたいものから漢字および漢字語彙を抽出し、使えるようにするための方法を工夫できるようにする。            |
| 授業の概要・計画     | 第1週:オリエンテーション・レベルチェック、第2週~第14週:2週で1課のペースで漢字の導入と練習、各課終了ごとにクイズ、第15週:期末テスト<br>コースを通して Intermediate Kanji Book vol.2 の 11 課から 15 課を勉強する。   |
| 履修条件         | 総合日本語 6 レベル以上の日本語力があること。総合漢字 7 レベル修了相当の漢字力があること。   |
| 成績評価方法       | 宿題:10%、クイズ 30%、期末テスト 60% (ただし、70% 以上の出席率が必要。)  |
| 授業外における学習方法  | 宿題 (導入した漢字語彙の復習と応用課題)  |
| 教科書          | 1. Intermediate Kanji Book Vol. 2 (Bonjinsha)<br>2. Handouts   |
| 参考書          | 特になし   |
| 受講生に望むこと     | 宿題を定期的に出すこと。教科書を通して学習するだけでなく、自ら積極的に必要な漢字語彙を探し、使うことを通して語彙力を拡充してほしい。   |
| その他          |  |

|              |  |
|--------------|--|
| 授業科目名        | 総合漢字 1B  |
| 科目番号         | 3902182  |
| 単位数          | 1.0 単位   |
| 標準履修年次       | 1 年次   |
| 時間割          | 秋 ABC 応談   |
| 担当教員         |  |
| 授業概要         | 漢字の表意性を理解し、字形の識別、構造の識別することができる。日常生活においてよく目にする漢字を調べたり、覚え方を工夫したりすることができる。(BKB L1-11)   |
| 備考           | 外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。<br>3902022 と同内容。  |
| 授業形態         | 演習   |
| 授業の到達目標及びテーマ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字の表意性を理解し、字形の識別、構造の識別することができる。</li> <li>・日常生活においてよく目にする漢字を調べたり、覚え方を工夫したりすることができる。</li> </ul>                        |
| 授業の概要・計画     | 第1週:オリエンテーション・レベルチェック、第2週~第6週:各週1課の漢字導入、第7週:中間テスト、第9週~第14週:各週1課の漢字導入、第15週:期末テスト<br>コースを通して Basic Kanji Book vol.1 の1課から11課までを勉強する<br>第1回                     |
| 履修条件         | 総合日本語1レベルの日本語力があること。平仮名・片仮名が書けること  |
| 成績評価方法       | 宿題:10%、クイズ20%、中間テスト30%、期末テスト40%(ただし、70%以上の出席率が必要)  |
| 授業外における学習方法  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・宿題シートの完成</li> <li>・既習漢字についての課題提出</li> </ul>  |
| 教科書          | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. Basic Kanji Book Vol. 1 (Bonjinsha)</li> <li>2. handouts (to be prepared and distributed by instructor)</li> </ol> |
| 参考書          | 特になし   |
| 受講生に望むこと     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・受講希望者は、授業開始までに平仮名を熟知しておくこと</li> <li>・毎回の授業の初めに行うクイズに備え、復習をしてくること</li> </ul>  |
| その他          | 受講者のレベルやニーズに合わせて、練習やタスクと課題を変えながら柔軟に対応していく。   |